

中央公民館だより

令和5年3月15日
発行 中央公民館
電話 562-1558



公民館まつり 開催しました



3月3～5日の3日間にわたり中央公民館まつりを開催しました。

3日からの作品展示には北小学校・南小学校児童の作品を新たに展示のほか、5日には3年ぶりとなった舞台発表を行いました。

来館者数は1300名と沢山の方にお越しいただきまして、賑やかな3日間となりました。

中央公民館に新しい図書が入りました！

【しろがねの葉】

千早 茜 著

戦国末期、シルバーラッシュに沸く石見銀山。天才山師喜兵衛に拾われた少女ウメは、銀山の知識と秘められた鉱脈のありかを授けられ、女だてら坑道で働き出すが――

第168回直木賞受賞作

【ラブカは静かに弓を持つ】

安壇 美緒 著

全日本音楽著作権連盟属す青年・橘は上司からの命令で音楽教室に潜入調査へ。

チェロ講師・浅葉の生徒となるが、彼の演奏に魅了され――
本屋大賞ノミネート作

【この世の喜びよ】

井戸川 射子 著

かつての子育ての日々を思い出す「この世の喜びよ」、ハウスメーカーの建売住宅にひとり体験宿泊する主婦を描いた「マイホーム」、父子連れのカンパに叔父と参加した少年の話「キャンプ」。

図書室開館日：休館日を除く、木・土・日曜日 pm1:00～

3月の休館日 毎週火曜日・22(水)